校訓	真 善 美	平成31年度学校だより 「荒中だより」 第16号	発行日	令和元年９月11日
教育目標	自主、自立、感謝の精神を抱き、 未来を拓く生徒の育成 -豊かな心、確かな学力、健やかな体を育てる-		発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長　難波 重之

体育大会に向けて

体育大会へ向けた練習が日に日に盛り上がってきています。各学年の演技が少しずつ仕上がり、むかでや長縄も安定してきました。生徒の皆さんは、**体調管理には十分に留意**し、**けがをしないよう気持ちを引きしめ**て、体育大会本番までの練習に取り組んでください。

９月に入って雨がほとんど降らず、とてもむし暑い日が続いています。夏の不規則な生活などからくる疲れが出ている人はいませんか？ 夏の疲れの蓄積や朝晩と昼の気温差の激しいこの時期を乗り切るには、**『早寝 早起き 朝ごはん』など規則正しい生活を心がける**ことです。バランスの良い食事と十分な睡眠をとり、適度なリフレッシュにも心がけましょう。

８月２３日（金）、東リいたみホールで行われた第67回日本ＰＴＡ全国研究大会において、２年生２４名が『荒中ソーラン隊』として、歓迎アトラクションに参加しました。ソーラン隊の皆さんは全国からのお客様を歓迎するために夏休みに練習を重ね、当日のアトラクションでは見事な演舞を披露してきました。全国から参加された方々からは、「**力強いソーランがとてもステキで涙が出てきました**」（静岡からの参加者）「**荒中ソーラン隊、最高でした**」（滋賀からの参加者）などの温かい感想をいただきました。現在ソーラン隊の皆さんが中心となって、学年練習に取り組んでいます。今度は二年生全員で、荒中伝統の素晴らしい演舞を体育大会本番で披露してくれることだと思います。妥協せず磨き上げてください。

伊丹市中学校英語暗唱・スピーチ大会が行われました!!

９月７日（土）、いたみホールにて『 第３２回　伊丹市中学校英語暗唱・スピーチ大会 』が行われ、**３年生加藤桜楽さん山田倖生さんが「スピーチの部」、２年生薦田陽向さんが「暗唱の部」に出場**しました。

加藤さんは、「How to build my self - esteem」というタイトルでした。11 歳の時に見たミュージカルの影響を受けた加藤さんは、自分を変えていくために心がけているよい姿勢を保つこととベストを尽くすことについて語りました。一方、山田さんは「Reading produces humanity in the digital generation」という題で、デジタル世代の現在こそ、想像力をかきたて幅広い知識を得ることができる読書が大事だと訴えました。二人ともしっかりと自分の考えを述べることができました。

また薦田さんは、「Not Mines, But flowers」というタイトルで、今なお地雷の被害に苦しむ世界から花を植え変えていこうという内容の暗唱を堂々と行いました。

きらめけ!!荒中生!!

卓球部　**市民スポーツ祭（伊丹スポーツセンター：９/１）**

男子団体：１年 優勝、２年 準優勝　　女子団体：１年 優勝、２年 ３位

男子個人：２年 優勝 横山、１年 ３位 池増　　女子個人：２年 優勝 田中・準優勝 吉田

女子バレーボール部　**第２回日本製鉄杯（日本製鉄尼崎体育館：８/２４･２５）　準優勝**

★卓球部 横山紫音さんと田中あか音さんが、全日本選手権カデットの部兵庫県予選において、優秀な成績を収め、１１月８日（金）～１０日（日）に、山口県で行われる本大会出場が決まりました。また、２年生伊藤千飛さんが、８月２４日（土）に東京墨田区総合体育館で行われた全日本ＵＪボクシング王座決定戦で勝利し、中学生男子３９キロ級で見事日本一になりました。それぞれにさらに高い目標に向かい、これからも精進を続け競技力を磨いてください。

３年生の皆さん、実力テスト、９月２７日（金）が近づいています。万全の準備をして本番に臨みましょう!!

自信と誇りを持てる学校を創ろう!!